

万燈通信

平成31年2月12日発行

群馬公立前期・栃木公立特色選抜入試に本校3年生84人が挑戦！ 31年度入学 公立高校入試が始まりました

2月7日（木）は、栃木県公立高校特色選抜入試が実施されました。また、13日（水）・14日（木）は、群馬県公立高校で前期選抜が行われます。本校からの受検者は合わせて84名です。一昨年から、群馬県では前期選抜でも国・数・英の学科試験が科されるなど入試形態も毎年少しずつ変化しています。そして、「力を入れている部活動で自分の力を試したい」、「家族が通っていてとても校風が良い」などの理由で早い段階で私立高校に進学先を決める生徒も増え、さらに、学業特待試験を受けた結果、成績が良く、授業料免除などの優遇が得られるので、公立から私立に進路先を変更するなど、年々高校受験も多様化しています。

これから1年後、2年後に受験をする1、2年生に改めて知っておいてほしい事は、「私立高校の学業特待試験は、試験当日の得点が全て又は大きく影響するので、合格・不合格だけでなく、高い学力を有していれば、授業料や入学金の免除をはじめ様々な特典を得ることができる」ということです。したがって、学力向上のために、とにかく勉強を頑張ってもらいたいと思います。しかし、「私は、私立高校に行かないから関係ない!」と言うことではありません。公立高校希望者が先に始まる私立高校を併願受験し、私立受験の良い結果が大きな自信になり、公立受験に好循環となってつながります。

群馬公立の前期選抜は、「学科試験」の他に「内申点」と「面接」が大きく影響します。「内申点」は「日頃の学校の成績」や「部活動」、「ボランティア活動等の特活」など学校生活の様々なことが評価されます。早い段階で「前期合格」を目指すには、「日々の学校生活を頑張った生徒が、より良い結果につながる可能性が高まる」ということです。1、2年生の皆さんは、特にこの点を重視してほしいと思います。授業に集中できないと後で自分が困るだけでなく、他の生徒にも迷惑をかけることにつながります。

さて、私は先週、3年の学年集会に参加させていただき、公立前期受検者に向け、激励も兼ねて次のような話をしました。

1 2回チャンスがある

今年の群馬公立前期選抜の平均倍率は2.13倍。合格率は約47%ということを考えれば、これまでの努力が認められ、受ければラッキーなことです。しかし、たとえ不合格になったとしてももう1度チャンスがあるわけです。受験勉強に無駄はありません。今は気づかないかも知れませんが、辛い経験や我慢の積み重ねは、きっと後の成長につながります。だめなのはあきらめること。前を向いて、今できることをやりましょう。

2 受験に「絶対」はない

自分は「絶対」に受かる、落ちると思っている人は少ないと思います。ほとんどの人は「受かると良いな」「もしかしたら受かるかも知れない」という気持ちだと思います。これまでに「試験が全然できなかったから絶対にだめ」と言う人が何人も受かったり、「できた」と言う人の中にはうまくいかなかった例もあります。だから油断せず、また、最後まであきらめないで欲しいと思います。

3 誰でも不安

受験で緊張しない人はいません。だから「緊張してはだめ」と思うのではなく、「緊張して当たり前」と思った方が気持ちが落ち着きます。そこで、緊張しないおまじないをもっていると良いでしょう。ゆっくりと深呼吸を3回するなどがよいと思います。そして、「人事を尽くして天命を待つ」と言われるように、できる努力を精一杯やって、後は結果を神様に任せて待ちましょう。「自分ならできる」と言い聞かせて頑張ってください。

そんなつもりじゃなかったのに…

SNS等への投稿内容から個人が特定されて

1月の生活アンケートで、「インターネット上（SNSやアプリ等を含む）で、自分や友だち等が映る写真・動画、自分や友だち等が撮影した写真・動画の投稿をしたことがありますか」という問いに対する生徒の回答結果は右表の通りです。

アンケート結果から、1年生の投稿が最も多く、続いて3年、2年となっています。携帯・スマホの所有率は2学期現在では、2年が最も多かったことから、メール機能は使用しているものの動画・写真の不特定多数への投稿は多くないと捉えられます。逆に、1年は、所有率は高くはなかったものの投稿率が高いと捉えられます。

	ある	ない
1年	40.2%	59.8%
2年	21.2%	78.8%
3年	37.2%	62.8%
全校	32.6%	67.4%

友だちとシェアするつもりで写真を投稿した結果、ジャージから学校を特定され、後をつけられたり、カメラの高画質化が進み、ピースサインから指紋が判別されたり、背景に映る看板や文字などからよく行く場所が特定されたりと悪意のある人に個人情報漏洩し、非常に危険です。

また、旅行中の写真投稿や書き込みにより、しばらく不在だと分かったため空き巣に入られて被害に遭ったり、手に入った映画のデータを動画共有サイトに投稿して、違法アップロードで書類送検されるケースもあります。

自分の投稿が、悪いことをしようとしている人の目にとまると予想外のことが起こる可能性が高まります。ぜひお子さんに注意喚起をお願いします。

健康管理を！ インフルエンザの状況について

先週2月4日（月）はそれまで落ち着いていた状況が一変しました。朝から電話が鳴り響き、欠席者が38名にのぼりました。その後早退者も増え、特に2Bでは17人が不在となり、蔓延を食い止めるためにやむをえず3日間の学級閉鎖という措置をとりました。また、学校全体でも部活・1800分マラソン停止、早帰りの日もありました。市内では1月25日頃がピークでしたが、それにやや乗り遅れるタイミングで本校でも流行り始めました。

若いから、体力があるからと安心するのは危険です。重篤化しないように、かかってしまったら、少なくとも5日間程度は安静にして休むしかありません。インフルエンザにかかったお子さんの保護者の方にお聞きすると「あまりにつまらないから、学校に行っていた方が良い」と学校のありがたさを感じている生徒もいるようです。

報道によれば、同じインフルエンザA型でも種類が違うものがあり、また、B型もあるので複数回かかる人もおり、油断できません。「かからない」「うつさない」ために、以下のことに引き続き気をつけてください。

- ・石けんによる手洗い（2度洗いが効果的）とうがいの励行
- ・マスクの着用
- ・湿気を保つ工夫
- ・定期的な換気
- ・大勢が集まるところを避ける
- ・不要不急の外出を控える

当たり前のことですが、改めてよろしくお願いします。

<表彰関係>

太田市小・中・特別支援学校図工・美術作品展 入賞

中川 路嘉 古澤 小雪 遠藤 来美 山内 竣也

小林 莉緒 田原 朱莉 本田 慧 石川 あい 田村 和奏 根岸 慎哉

原島 諒 福島 凜乃 福田 曜子

小林 南 前田 心 亀山 桜華 橋本 美羽